

第 6 回

地球環境のしくみ

— 学習内容 —

・ 熟語 (じくご)
・ 説明文 (せつめいぶん)

学習日 / 月 日



□にあてはめると二字熟語ができる漢字を見つけよう。その漢字を組み合わせてできる漢字を「ニ(イコール記号)」の右側の□に書こう。そうすると、二字熟語が二つできて、上の二人がどんな会話をしているかがわかるよ。

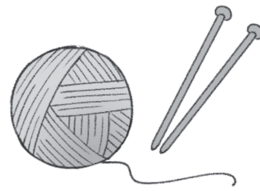


毛	
(1)	まき 卷

+

顔	
(2)	紙

= (3)



作	
(4)	章

+

(5)	前
法	

= (6)

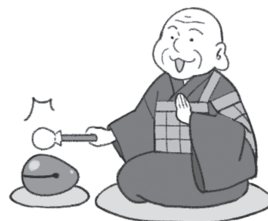


(7)	肉
乳	にゅう

+

山	
(8)	院

= (9)



(10)	服
限	

+

白	
(11)	類

= (12)



1 〈漢字の読み書き〉 (1)～(4)の漢字は読みがなをひらがなで、(5)

～(8)のかたかなは漢字に直して書きなさい。

(1) ベスト・セラーの批評が新聞にのる。

(2) 同じ著者の本を続けて読む。

(3) ツクサの花をつんで紙を染める。

(4) かれの考えはふつうの尺度でははかれない。

(5) 食べすぎでイチョウの調子が悪い。

(6) 色のついたガラスがマドにはめこまれる。

(7) 室内でバイオリンをエンソウする。

(8) イチョウのナミキが続く。

2 〈熟語の構成〉 次の二字熟語の構成は、あとのア～オのどれに

あたりますか。それぞれ記号で答えなさい。

(1) 損害

(2) 永住

(3) 国营

(4) 加熱

(5) 往復

(6) 血管

(7) 均等

(8) 預金

(9) 新旧

ア 似た意味の漢字を重ねたもの。

イ 反対の意味の漢字を重ねたもの。

ウ 上の漢字が下の漢字を修飾しゅうじやくするもの。

エ 上の漢字が動作を表し、下の漢字が目的や対象を表すもの。

オ 上の漢字が主語で、下の漢字が述語になっているもの。

3 〈熟語の構成〉 次の□に「非・不・未・無」のどれかを入れて、

熟語にきなさい。

(1) □ 限

(2) □ 刊

(3) □ 正

(4) □ 成年

(5) □ 売品

(6) □ 注意

(7) □ 表情

4 〈熟語の構成〉 次の□に「化・性・然」のどれかを入れて、熟

語にきなさい。

(1) 断 □

(2) 適 □

(3) 歴 □

(4) 人間 □

(5) 表面 □

(6) 自由 □

第 6 回 データの調べ方

覚えているかな

① 次の長さの平均を求めなさい。

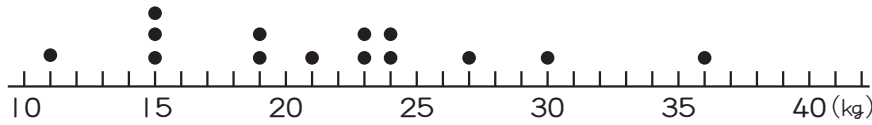
125cm, 90cm, 110cm, 75cm

()



ちらばりのようす

右の表は、あるクラスの児童14人のあく力を測定したときの記録です。記録をドット(点)の形で積み上げて表すグラフ(ドットプロット)に表すと下のようになります。



あく力の記録

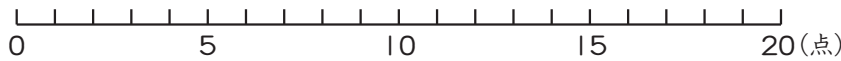
27	15
19	23
36	24
24	23
15	19
30	15
11	21

(単位: kg)

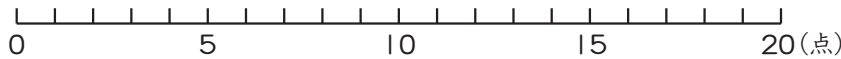
① 右の表は、男子14人と女子12人の20点満点の計算テストの結果です。

下の数直線を使い、点数をドットプロットに表しなさい。また、ちらばり方が小さいのは、男子と女子のどちらか答えなさい。

男子



女子

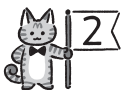


計算テストの結果

男子		女子	
14	15	19	10
12	17	18	19
18	15	9	18
7	15	17	14
8	13	13	15
12	8	10	
20	14	13	

(単位: 点)

()



ちらばりのようすを表す表やグラフ

右の表は、ゆうとさんのクラスの30人の国語のテストの結果です。右の結果を下のような表(度数分布表)に整理すると、ちらばりのようすがわかりやすくなります。また、右下のようなグラフをヒストグラム(柱状グラフ)といいます。

国語のテストの成績調べ

得点(点)	人数(人)
60 ^{以上} ~ 70 ^{未満}	5
70 ~ 80	8
80 ~ 90	10
90 ~ 100	7
合計	30

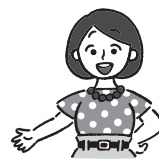
「正」の字で数える

正
正下
正正
正下

国語のテストの結果

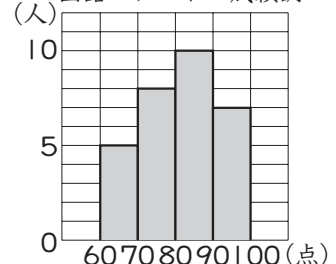
81	76	93	68	72	88	73	95	98	78
63	69	78	73	82	90	87	83	96	93
91	68	75	85	83	80	79	82	89	67

(単位: 点)



「60点以上70点未満」のように区切った区間を階級(かいきゅう)というよ。

国語のテストの成績調べ



2 右の表は、6年1組の25人がある日に家で勉強した時間を調べたものです。

勉強時間の記録

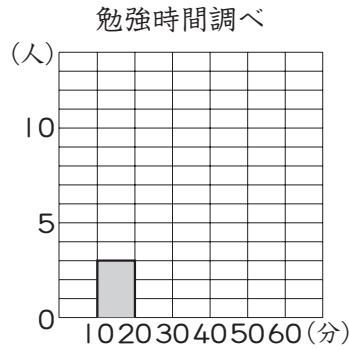
□(1) 調べた結果を、下の度数分布表とヒストグラムに表します。表とグラフを完成させなさい。

40	52	56	15	35
50	43	52	54	18
24	57	40	28	37
49	16	58	48	56
38	26	59	42	30

(単位：分)

勉強時間調べ

時間(分)	人数(人)
10 ^{以上} ～20 ^{未満}	3
20～30	
30～40	
40～50	
50～60	
合計	



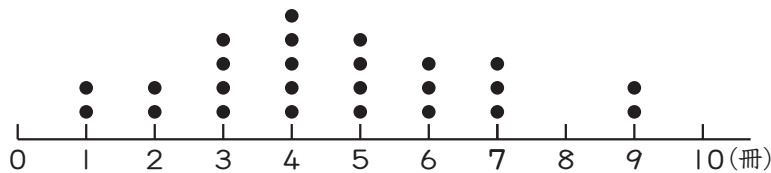
□(2) 人数がもっとも多かったのは何分以上何分未満の階級ですか。また、それは全体の何%ですか。

階級〔 〕 %〔 〕



だいひょうち
代表値

下のドットプロットは、あるクラスの児童25人が6か月間に図書室から借りた本の冊数を調べてまとめたものです。このドットプロットから、冊数の最頻値、中央値、平均値を求めます。



最頻値は、ドットのいちばん多いところだから、4冊。

中央値は、25個の真ん中のドットだから、大きさの順に並べたときの13番目は4冊。

平均値は、合計÷個数より、

$$\frac{1 \times 2 + 2 \times 2 + 3 \times 3 + 4 \times 4 + 5 \times 3 + 6 \times 2 + 7 \times 2 + 9 \times 1}{25}$$

$$= 115 \div 25 = 4.6 \text{ (冊)}$$

コーチ

▼データの値全体を代表する値を代表値といいます。

- ・平均値…データの値全体を等しい大きさになるようにならした値。
- ・中央値(メジアン)…データの値を大きさの順に並べたとき、その中央にくる値。
- ・最頻値(モード)…データの値の中で、もっとも多く現れる値。

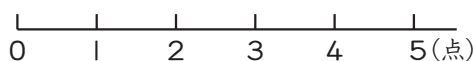
3 右の表は、あるサッカーチームが行った15回の試合で挙げた得点の記録です。

得点の記録

□(1) 下の数直線を使い、得点をドットプロットに表しなさい。

3	1	2	0
1	1	2	2
2	3	1	1
0	5	3	

(単位：点)



□(2) 得点の最頻値、中央値、平均値をそれぞれ求めなさい。

最頻値〔 〕 中央値〔 〕 平均値〔 〕

練習問題

1 右の表は、けいたさんの班^{はん}10人と、はるかさんの班9人の通学時間を調べた結果です。

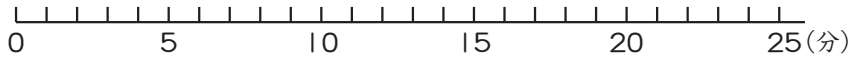
通学時間調べの結果

けいたさんの班		はるかさんの班	
8	13	12	11
11	6	11	6
6	16	5	20
13	8	11	17
17	14	6	

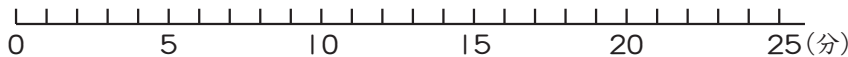
(単位：分)

- (1) 下の数直線を使い、時間をドットプロットに表しなさい。また、ちらばり方が小さいのは、どちらの班か答えなさい。

けいたさんの班



はるかさんの班



- (2) けいたさんの班と、はるかさんの班の通学時間の平均値^{へいきんち}をそれぞれ求めなさい。

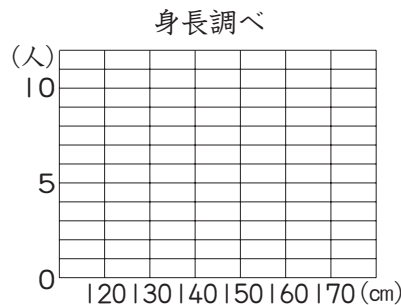
けいたさんの班〔 〕 はるかさんの班〔 〕

2 右の表は、6年1組の児童20人の身長を調べた結果です。

身長調べの結果

- (1) この身長調べの結果を下^どの度数分布表^{どすうぶんぷひょう}とヒストグラムに表しなさい。

身長(cm)	人数(人)
120 ^{以上} ~ 130 ^{未満}	
130 ~ 140	
140 ~ 150	
150 ~ 160	
160 ~ 170	
合計	



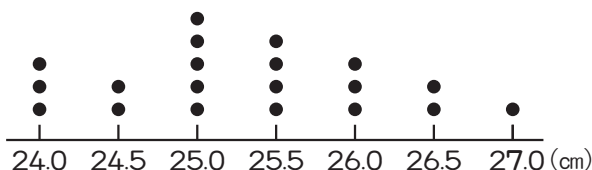
148	150	140	141
136	145	124	161
143	155	135	152
141	138	153	128
156	150	148	132

(単位：cm)

- (2) 人数がもっとも多かったのは、何cm以上何cm未満の階級ですか。

〔 〕

3 下のドットプロットは、あるミニバスケットボールチームの選手20人のくつのサイズを調べてまとめたものです。サイズの最頻値^{さいひんち}、中央値^{ちゅうおうち}、平均値^{へいきんち}をそれぞれ求めなさい。



データの値が偶数個のとき、中央値は、中央の2つの値の平均になります。



最頻値〔 〕 中央値〔 〕 平均値〔 〕

今日のチェック

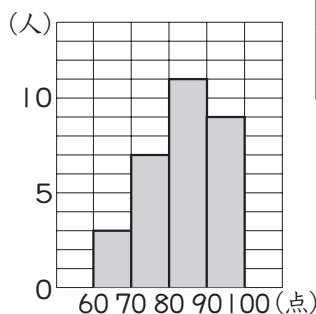
1 ちらばり 下の数直線上の点は、A班、B班10人ずつの漢字テスト(30点満点)の結果を表したものです。どちらの班のちらばりが大きいですか。



2 表やグラフ 次の□にあてはまることばを書きなさい。

□(1) 右のようなちらばりのようすを表す表を□という。

得点(点)	人数(人)
60 ^{以上} ～70 ^{未満}	3
70～80	7
80～90	11
90～100	9
合計	30



(1)	
(2)	

□(2) 右のようなちらばりのようすを表すグラフを□という。

度数分布表から平均値を求めよう

右の表は、6年生35人の体重を調べた結果です。平均値は何kgでしょうか。すべての体重をたして35でわれば答えは出ますが、大変な計算になります。そこで、「およその平均値」を考えます。

体重調べの結果(単位・kg)						
26.7	31.6	32.0	29.8	24.3	33.2	29.6
29.2	32.1	30.5	26.5	27.6	28.4	31.0
30.6	28.3	29.4	27.9	33.8	30.0	28.8
33.3	34.0	28.5	25.4	25.1	32.5	31.5
35.1	27.4	30.8	29.6	27.3	28.7	30.4

まず、体重のちらばりのようすを度数分布表に整理します。

24.0kg以上26.0kg未満の階級の3人は、全員が25.0kgであると考えことにすると、3人の合計は

$$25.0 \times 3 = 75.0(\text{kg})$$

ほかの階級でも同じように考えると、

$$27.0 \times 6 = 162.0(\text{kg})$$

$$29.0 \times 10 = 290.0(\text{kg})$$

$$31.0 \times 8 = 248.0(\text{kg})$$

$$33.0 \times 6 = 198.0(\text{kg})$$

$$35.0 \times 2 = 70.0(\text{kg})$$

だから、およその平均値は

$$(75.0 + 162.0 + 290.0 + 248.0 + 198.0 + 70.0) \div 35 = 29.8(\text{kg})$$



階級の真ん中の値で考えるんだね。

上の表で実際の平均値を求めると、29.74kgだから、だいたい同じだね。



↓
体重調べ

体重(kg)	人数(人)
24.0 ^{以上} ～26.0 ^{未満}	3
26.0～28.0	6
28.0～30.0	10
30.0～32.0	8
32.0～34.0	6
34.0～36.0	2
合計	35

⑨ 休んでいた5人の体重をあとで調べたら、31.5, 29.4, 26.7, 30.8, 34.7(kg)でした。この5人をふくめた平均値はおおよそ何kgですか。5人の体重を度数分布表に加えて考えてみましょう。

()

★★★今日の計算★★★

□① $\frac{3}{5} \times \frac{4}{7}$

□② $\frac{3}{8} \times \frac{4}{9}$

□③ $1\frac{2}{3} \times \frac{9}{10}$

□④ $\frac{1}{5} \div \frac{2}{3}$

□⑤ $\frac{5}{6} \div \frac{5}{12}$

□⑥ $1\frac{1}{7} \div \frac{20}{21}$